

## G P A 制度について

本学では、世界的に用いられており、また、日本国内でも一般的になってきた成績評価方式である G P A (Grade Point Average) を導入しています。

### 1. G P A とは

G P A とは、履修登録した科目毎の成績に対して下表のように G P (Grade Point) を設定し、その科目の単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均値のことで、学習状況を総合的に示す指標です。

合否区分	素点	評語	G P
合格	100 点～90 点	秀	4
	89 点～80 点	優	3
	79 点～70 点	良	2
	69 点～60 点	可	1
不合格	59 点以下	不可	0
	—	欠超	0
認定	—	認定	対象外

$$G P A = \frac{(\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目の G P}) \text{の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の合計}}$$

### 2. G P A の計算例

科目名	単位数 (A)	素点・評語	G P (B)	A×B
数学 I	2	95・秀	4	8
英語 I	2	60・可	1	2
工学基礎	2	85・優	3	6
機械製図	1	70・良	2	2
自動車工学概論	2	55・不可	0	0
CADシステム	1	欠超	0	0
G P A 対象科目計	10			18

$$G P A = \frac{(\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目の G P}) \text{の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の合計}}$$

$$= \frac{18}{10} = 1.80$$

### 3. GPAの対象としない科目

- ①「認定」の評語により、評価した科目

### 4. GPA制度の目的

- ①奨学金候補者及び学生表彰の選考の参考データとして利用します。
- ②成績不振の学生をいち早く発見し、適切な指導を行います。
- ③履修登録科目数の自主規制を促し、計画的な履修を促します。
- ④学修状況についての警告または退学勧告の指標として利用します。